

紀の川市水道料金・下水道使用料等関連包括委託業務 公募型プロポーザル方式による企画提案の評価基準書

この基準は、紀の川市が公募型プロポーザル方式により、紀の川市水道料金・下水道使用料等関連包括委託業務の受託者を決定するため、参加事業者から提出された業務提案書等の内容を評価し審査するための基準として示すものである。

1. 評価基準

項目ごとの配点は、表1のとおりとする。

表1 提案書等の評価基準表（合計 800 点満点）

項目	提案を求める事項	配点	評価対象
提案見積金額	・ 提案見積金額	160	見積金額
会社に関する事項	・ 会社概要 ・ 類似業務実績	60	会社概要書 類似業務実績
業務執行体制	・ 業務責任者及び副業務責任者の体制 ・ 各業務従事者の体制 ・ 業務引継ぎ期間の体制 ・ 業務の指揮命令系統と責任体制 ・ 欠員対策 ・ 緊急時のフォロー体制 ・ 不祥事の防止並びに発生時の対応 ・ 業務時間外及び休日の対応	100	各業務等に関する企画・提案 プレゼンテーション
窓口業務	・ 窓口業務の確実な遂行のための対策 ・ 処遇困難ケースへの対応	60	
開閉栓業務	・ 開閉栓業務の確実な遂行のための対策	40	
検針業務	・ 検針に対する苦情等のリスク管理 ・ 検針員の欠員対応 ・ 検針員の確保対策	90	
調定・収納業務	・ 調定・収納業務の確実な遂行のための対策	70	
滞納整理・給水停止業務	・ 滞納整理・給水停止業務の確実な遂行のための対策 ・ 高額滞納者、生活困窮者への対応 ・ 債権管理への対応	90	
個人情報保護	・ 個人情報保護への対応	30	
地域への協力	・ 地元雇用等への対応	30	
委託者への協力	・ 災害時の委託者への協力体制 ・ その他独自提案	70	
	合 計	800	

2. 審査方法

(1) 提案見積金額の点数化方法

提案見積金額については、次の式にて見積金額を点数化する。

$$\text{評価点} = \text{配点} \times \frac{\text{最も低い見積金額}}{\text{当該事業者の見積額}}$$

※小数点以下第2位（小数点以下第3位を四捨五入）まで算定。

(2) 定性的評価項目の点数化方法

表1に示した評価項目のうち、定性的評価項目（提案見積金額以外の全ての評価項目）については、次に示す段階評価による点数化方法により得点を付す。

評価	評価の意味合い	点数化方法
A	優れている	配点×1.00
B	やや優れている	配点×0.80
C	普通	配点×0.60
D	やや劣っている	配点×0.40
E	劣っている	配点×0.20

3. 評価の着眼点

プロポーザルの審査及び評価は、業務に対する理解度、説明能力、意欲、独創性、実施手順や体制の妥当性、提案内容の根拠等を基準に評価を行う。

各項目における審査及び評価のポイントは、以下のとおりとする。

会社に関する事項

- ①将来にわたって安定して業務を行ないうる経営基盤を有するか。
- ②類似業務の受託実績（実績数・規模・年数等）をどの程度有するか。

業務執行体制

- ①業務責任者及び副業務責任者にはどのような経験及び能力を有している人材を配置するか。
- ②各業務にどのような人材を配置するか、また業務責任者・副業務責任者を含めて全体で何名配置するか。
- ③業務引継ぎ期間の体制をどのようにするか。
- ④業務の指揮命令系統と責任体制をどのようにするか。
- ⑤急な欠員が生じた場合であっても、業務に支障を生じさせないための対策をどのようにするか。

- ⑥災害時や伝染病流行時において、多数の業務従事者が出勤困難になった場合における業務の継続体制及び応援体制をどのようにするか。
- ⑦不祥事の防止対策並びに発生時の対応について、どのように考えているか。
- ⑧業務時間外及び休日の対応について、柔軟な対応ができるか。

窓口業務

- ①人員体制など窓口業務の確実な遂行のための対策をどのようにするか。
- ②委託業務に関する苦情等難しい案件が発生した場合にどのように対処するか。

開閉栓業務

- ①開閉栓業務の確実な遂行のための対策をどのようにするか。

検針業務

- ①検針に対する苦情又は検針員の事故についてどのように対応するか。
- ②検針員の急な欠員にどのように対応するか。
- ③検針員の確保のための対策をどのようにするか。

調定・収納業務

- ①大量のデータを一括処理する当該業務を安全確実に遂行するためにどのような対策をするか。

滞納整理・給水停止業務

- ①滞納整理・給水停止業務は、適正な事務手続きを経たうえで、合理的な手法で行われるか。
- ②高額滞納者、生活困窮者に対してどのように対応するか。
- ③債権管理に関する調査（破産や居所不明など）について経験・知識を有するか。

個人情報保護

- ①個人情報の取扱及び管理、個人情報保護の徹底をどのように行うか。

地域への協力

- ①地元雇用・地域貢献についてどのように考えているか。

委託者への協力

- ①災害等により上下水道施設に被害が発生した場合、どのような協力体制をとることができるか。
- ②仕様書に記載されていない業務で、将来的な健全経営に寄与する優れた業務提案があるか。